

稚工ビ120日目(孵化後158日目) 飼育結果  
水槽NO. 2 (11月1日稚工ビ200尾放養)

											合計	
	個体(尾)	体長(CM)	個体(尾)	体長(CM)	個体(尾)	体長(CM)	個体(尾)	体長(CM)	個体(尾)	体長(CM)	個体(尾)	体長(CM)
体長(CM)	5.0以上		4~4.9		3~3.9		1~2.9		1~2.9			
	1	5.0	1	4.0	1	3.0	1	1.8	21	2.4		
	2	5.0	2	4.0	2	3.0	2	2.0	22	2.4		
	3	5.3	3	4.0	3	3.1	3	2.0	23	2.4		
	4	5.4	4	4.0	4	3.2	4	2.0	24	2.5		
	5	5.4	5	4.0	5	3.3	5	2.1	25	2.6		
	6	5.4	6	4.2	6	3.4	6	2.1	26	2.7		
	7	5.4	7	4.2	7	3.4	7	2.1	27	2.7		
	8	5.5	8	4.3	8	3.4	8	2.2	28	2.7		
	9	5.7	9	4.3	9	3.4	9	2.2	29	2.7		
	10	5.8	10	4.3	10	3.4	10	2.2	30	2.8		
	11	5.8	11	4.3	11	3.5	11	2.2	31	2.8		
	12	6.2	12	4.3	12	3.5	12	2.2	32	2.8		
			13	4.4	13	3.5	13	2.2	33	2.9		
			14	4.5	14	3.6	14	2.3				
			15	4.5	15	3.7	15	2.3				
			16	4.8	16	3.7	16	2.3				
			17	4.8	17	3.7	17	2.3				
			18	4.9	18	3.8	18	2.3				
					19	3.8	19	2.3				
					20	3.8	20	2.4				
小計							20	43.5		34.4		
合計尾数	12	65.9	18	77.8	20	66.2			33	77.9	83	278.8
平均cm		5.5		4.3		3.3				2.4		3.5

水槽2 飼育結果

平均体長	5.5cm	4.3cm	3.3cm	2.4cm	合計
尾数	12	18	20	33	83
割合%	14.5	21.7	24.1	39.8	100.0

※水槽2(60L水槽)床面積0.18㎡に加えプラスチックメッシュ板を二段(0.099㎡、0.09㎡)を設置し床面積を合計0.369㎡とし、200尾を飼育(1㎡あたりに換算すると542尾、1㎡に換算すると3,333尾)

1. 給餌量: ①ひかりクレストキャットを潰して与える 99g

②蒸し餌(うずらの卵55g、粉ミルク7g、豆腐30g、魚粉、水50ccをミキサーにかけた後に蒸したもの) 103g

2. 飼育水: 100L交換

水槽NO. 4 (1月6日稚エビ200尾放養)

											合計	
	個体(尾)	体長(CM)	個体(尾)	体長(CM)	個体(尾)	体長(CM)	個体(尾)	体長(CM)	個体(尾)	体長(CM)	個体(尾)	体長(CM)
体長(CM)	5.0以上		4~4.9		3~3.9		1~2.9		1~2.9			
	1	5.0	1	4.3	1	3.0	1	2.1	21	1.6		
	2	5.4	2	4.4	2	3.0	2	2.2	22	1.6		
	3	5.7	3	4.5	3	3.0	3	2.2	23	1.7		
	4	6.4	4	4.6	4	3.1	4	2.2	24	1.9		
	5	7.5	5	4.6	5	3.1	5	2.3	25	1.9		
			6	4.9	6	3.1	6	2.3	26	1.9		
					7	3.2	7	2.3	27	2.0		
					8	3.2	8	2.3	28	2.0		
					9	3.2	9	2.3	29	2.0		
					10	3.2	10	2.4	30	2.1		
					11	3.2	11	2.4	31	2.1		
					12	3.3	12	2.6				
					13	3.3	13	2.6				
					14	3.4	14	2.6				
					15	3.4	15	2.6				
					16	3.4	16	2.7				
					17	3.7	17	2.7				
					18	3.8	18	2.8				
					19	3.8	19	2.8				
							20	2.9				
小計							20	49.3	11	20.8		
合計尾数	5	30.0	6	27.3	19	62.4			31	70.1	61	189.8
平均cm		6.0		4.6		3.3				2.3		3.1

水槽4 飼育結果

平均体長	6.0 cm	4.6 cm	3.3 cm	2.3 cm	合計
尾数	5	6	19	31	61
割合%	8.2	9.8	31.1	50.8	100.0

※水槽4 (60 L水槽) 床面積0.18㎡の水槽の中央にプラスチックのメッシュ板(0.09㎡)を縦に設置し、加えて5cmのエンビパイプにビニールテープうい2cm幅に切ったものを付けてビニール海藻をシェルターとして4個設置し、200尾を飼育した

1. 給餌量: ①ひかりクレストキャットを潰して与える 99g

②蒸し餌(うずらの卵55g、粉ミルク7g、豆腐30g、魚粉、水50ccをミキサーにかけた後に蒸したもの) 103g

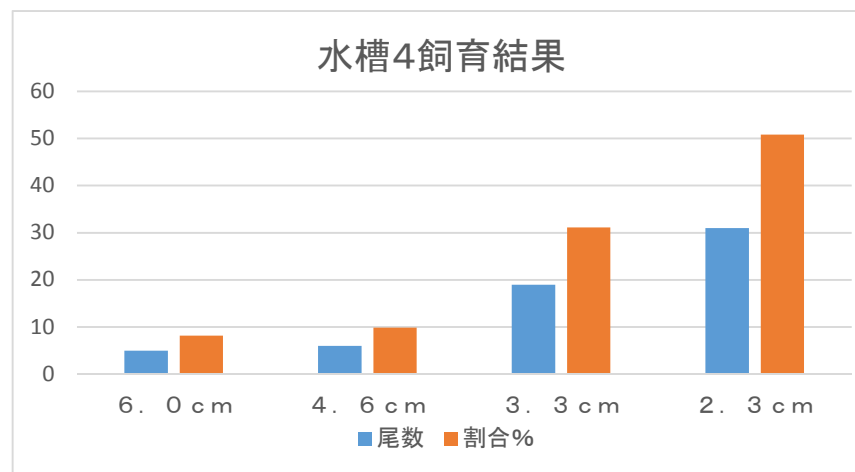
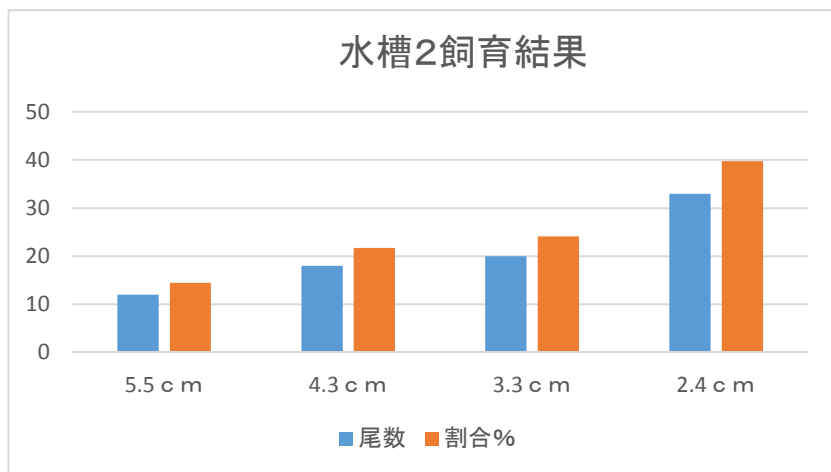
2. 飼育水: 100L交換

### 水槽2 飼育結果

平均体長	5.5 cm	4.3 cm	3.3 cm	2.4 cm	合計
尾数	12	18	20	33	83
割合%	14.5	21.7	24.1	39.8	100.0

### 水槽4 飼育結果

平均体長	6.0 cm	4.6 cm	3.3 cm	2.3 cm	合計
尾数	5	6	19	31	61
割合%	8.2	9.8	31.1	50.8	100.0



結果は水槽2は83尾確認され歩留りは41.5%、最大体長6.2cm、最少体長1.8cm、平均体長3.5cmで体長構成の割合は4cm以上が32.6%であった

水槽4は61尾が確認され歩留りは30.5%、最大体長7.5cm、最少体長1.6cm、平均体長3.1cmで体長構成の割合は4cm以上が18%と水槽2比べて7.5cm、6.4cmと二尾のトビ減少が起こりその結果が他の稚エビの成長並びに歩留りに影響したと思われる

今回の試みは60L水槽にて200尾の飼育は1㎡当りに換算すると約1,100尾、1㎡当たりの換算は約3,300尾と考えられない高密度飼育であったが、水槽2の様に床面積を増やす設備で、2か月くらいから3cm以上を選別他に移しながら継続的な飼育管理することでかなり高密度飼育の可能性がうかがえた試みであった